

布とアルミホイルシート

A Seat Made By Sandwiching Aluminium Foil and Fabric

中尾 詩夏



布に動きを与える

布にアルミホイルを芯材として貼り合わせた 3 層構造のシートを制作した。アルミホイルを中芯にすることによって自由に形を変えられる柔軟性と強度を持ちつつ、布の柔らかく軽い印象を保った素材が実現する。また、アルミホイルを貼り合わせることで微妙なシワや表情を記憶することができる。

Bringing Movement To Fabric

I have produced a layer material that is composed predominantly of fabric, with aluminium foil as a core for structural stiffness. By using aluminium, the overall form is able to change its shape freely, but at the same time retain the soft and light impression that cloth gives. Furthermore, the laminated nature of the aluminium foil brings out subtle expressions in the surface that fabric on its own doesn't have.



アルミホイルのテクスチャ

3 層構造のシートを使ってバスケットを制作した。1 枚のシートから形を立ち上げているため、見た目以上に軽い物ができる。布だけでは形を保ち自立することはできないが、このシートを使うことによって簡易的に形を維持することができる。また、「ねじる」「つぶす」などの行為によって今まで布だけ

ではできなかった形を作ることができる。布の素材によっては紙をクシャットと丸めたような表情を持ち、また粘土のように形を変化させ固定することができる。